



2026年1月29日

各 位

会 社 名 株式会社きんでん
代表者名 取締役社長 上坂 隆勇
(コード：1944 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 加藤岡 正智
(TEL：06-6375-6000)

中期経営計画における資本政策について ～進捗状況のご報告～

「中期経営計画における資本政策について ～進捗状況のご報告～」についてお知らせします。詳細につきましては添付資料をご参照願います。

記

当社は、2024年1月に、「中期経営計画における成長投資と企業価値向上への取り組み」を、また2025年1月には「中期経営計画における資本政策について ～資本市場との対話等を踏まえた Update～」を公表し、資本市場との対話を含め、資本政策の取り組みを継続しております。

当社は、中期経営計画「Sustainable Growth 2026～人、心、そして未来へ～」におきまして、持続的成長・発展に向けた「人財を軸とした成長投資」による「中長期的な利益創出能力の強化」、そして株主還元強化や政策保有株式の縮減等による「資本効率の向上」に取り組んできました。

本日、資本政策の進捗状況のご報告として、「中期経営計画における資本政策について ～進捗状況のご報告～」を開示いたします。

いよいよ来年度は6年計画の最終年度となります。引き続き、さらなる企業価値の向上にむけて、資本政策を進めてまいります。

以 上

中期経営計画における資本政策について

～進捗状況のご報告～

2026年1月29日

contents

- はじめに ……P.2
- 資本政策 進捗状況ハイライト ……P.3
- 各進捗状況
 - 1. 2026年度成長Vision ……P.4
 - 2. 政策保有株式の縮減 ……P.6
 - 3. 株主還元 ……P.7
 - 4. 資本効率(ROE) ……P.8
- 【ご参考】中期経営計画公表(2021/4/28)後の当社株価推移 ……P.9
- 【ご参考】中期経営計画公表(2021/4/28)後の当社PBR推移 ……P.10

- はじめに

- 中期経営計画『Sustainable Growth 2026～人、心、そして未来へ～』も6年計画の最終年度を迎えようとしています。
- そのなかで、2024/1/31に公表・2025/1/31にUpdateした当社資本政策に基づき、資本市場との対話等も含め、取り組みを継続しています。その進捗状況について報告いたします。

● 資本政策 進捗状況ハイライト

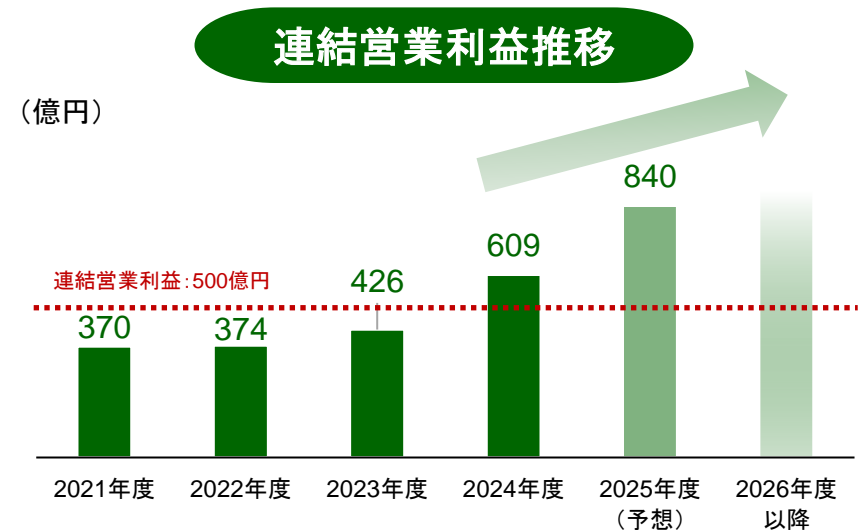
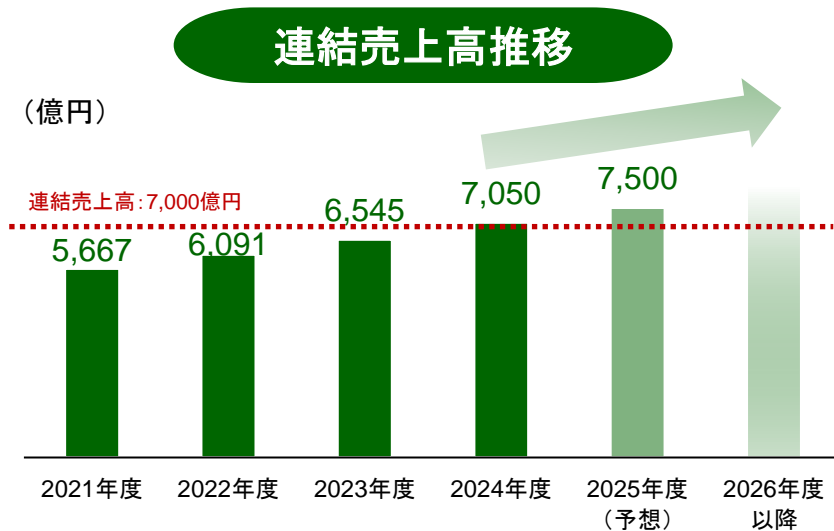
項目	中期経営計画指標・資本政策	
	目標	進捗状況
2026年度成長Vision	<p>『連結7,000億円規模の経営を目指す』 その成長指標として 連結売上高:7,000億円程度・連結営業利益:500億円程度</p> <p>2021/4「中期経営計画【2021～2026年度】」にて公表</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2年前倒しで達成 2024年度連結売上高:7,050億円、連結営業利益:609億円で目標を達成 2025年度業績予想:連結売上高:7,500億円、連結営業利益:840億円の見込み※ <p>※2026/1/29公表</p>
政策保有株式の縮減	<ul style="list-style-type: none"> 政策保有株式について、中期経営計画期間中に純資産比10%目安に縮減を進める <p>2025/1「中期経営計画における資本政策について」にて公表</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保有銘柄数:2022年度末117銘柄から2024年度末89銘柄まで削減、2025年度も継続して売却中引き続き縮減を進めていく
株主還元	<ul style="list-style-type: none"> 中期経営計画期間中総額※において配当性向40%を目安、総還元性向50～60%を目安 <p>※当該取り組みを公表した以降、2023～26年度</p> <p>2024/1「中期経営計画における成長投資と企業価値向上への取り組み」にて公表</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3カ年(2023-2025年度)総額※配当性向:37.9% 〃 総還元性向:54.0% <p>※2025年度は当社予想を基に算出</p>
資本効率(ROE)	<ul style="list-style-type: none"> 株主資本コストを上回るROEを確保 資本効率向上に向けた取組目標:ROE7%以上 <p>2025/1「中期経営計画における資本政策について」にて公表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ROE:2024年度実績8.1%、取組目標を上回るROEを確保 2025年度予想ROE10.6%

● 2026年度成長Vision 進捗状況(1/2)

2021/4「中期経営計画【2021～2026年度】」にて公表

2026年度の長期的な成長Visionとして『連結7,000億円規模の経営』を目指す

- 成長指標として『連結売上高:7,000億円程度・連結営業利益:500億円程度』




- 成長指標を2年前倒しで達成。
- また2025年度業績予想について、連結売上高:7,500億円、連結営業利益:840億円へ上方修正。[※]

※2026/1/29公表

● 2026年度成長Vision 進捗状況(2/2)

2026年度の長期的な成長Visionとして『連結7,000億円規模の経営』を目指す

- 中期経営計画・成長Visionに込めた想いは
 - ✓ 建設業界・市場の様々な環境変化においても当社は持続的成長・発展に向けた確実な歩みを進めなければならない。お客様・社会のニーズに応え、社会インフラを支える企業としての責任を果たしていかなければならない。
 - ✓ そのためにも、人財を軸とした積極的な基盤整備・拡充を行い、さらなる高みを目指す将来Visionを掲げ、成長に向けて取り組んでいく。
 - ✓ それがお客様・社会からの信頼拡大、『自ずと人が集まる、技術が集まる、社会からの注目が集まる』魅力的な会社につながる。

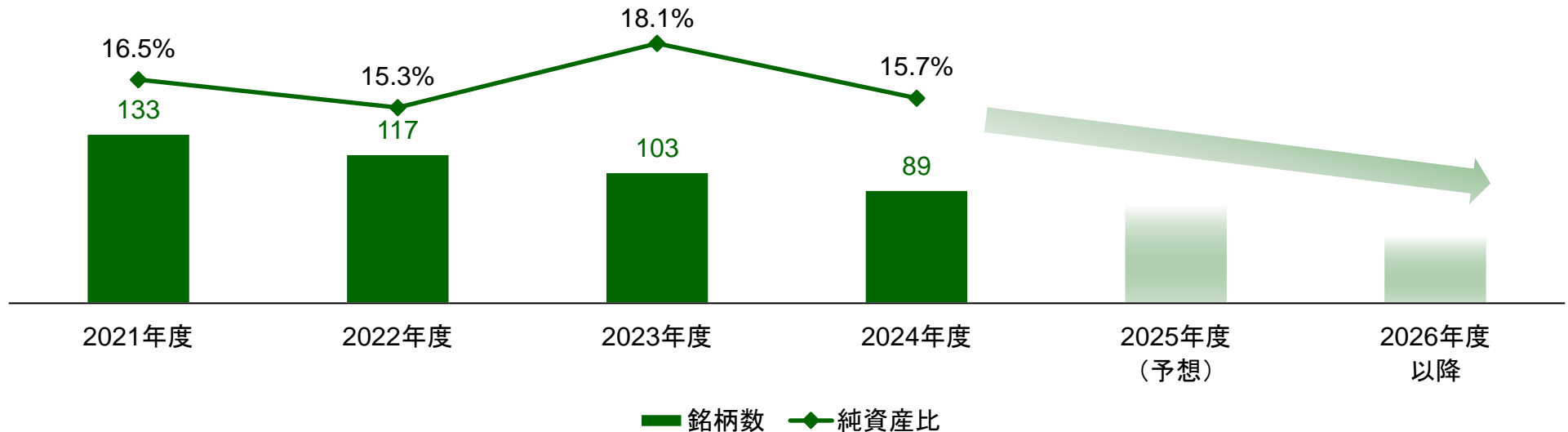
- 
- 成長指標を2年前倒しで達成したものの、あくまで中期経営計画の目的は当社の持続的成長・発展、それに向けた事業基盤の整備・拡充。引き続き計画を進め、より内実のある会社を目指していくとともに、資本市場をはじめマルチステークホルダーとの価値共創に取り組んでいく。

● 政策保有株式の縮減 進捗状況

2025/1「中期経営計画における資本政策について」にて公表

政策保有株式 中期経営計画期間中に純資産比10%目安に縮減を進める

政策保有株式の銘柄数と純資産比推移



- ・ 継続的な売却により、保有銘柄数については順調に削減を進めている。
- ・ 引き続き政策保有株式の縮減に注力していく。

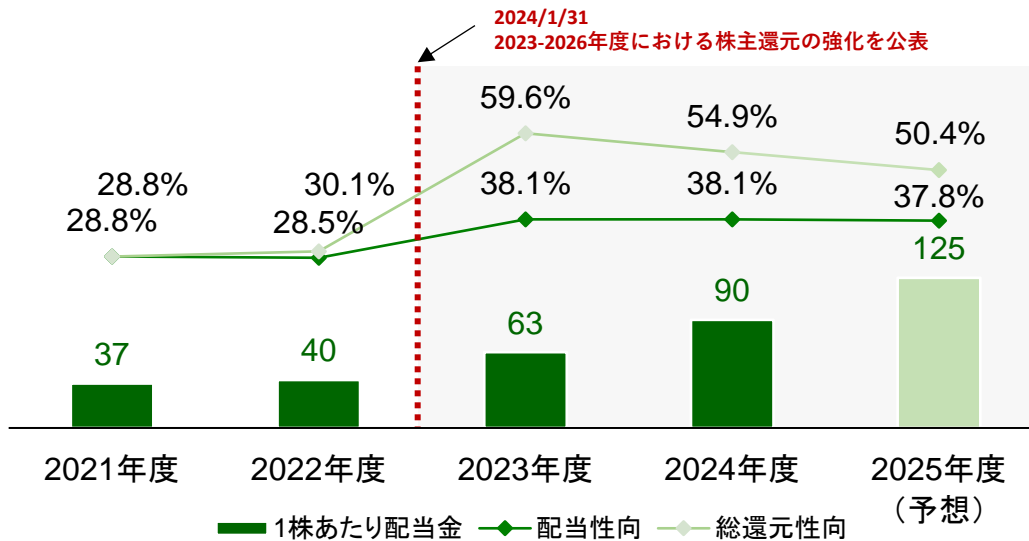
● 株主還元 進捗状況

2024/1「中期経営計画における成長投資と企業価値向上への取り組み」にて公表

中期経営計画期間中の総額※で配当性向40%目安・総還元性向50～60%目安

※当該取組を公表した以降、2023～2026年度

株主還元に関する各指標推移



	進捗状況	株主還元目標
配当性向	3カ年総額※ (2023-2025年度) 37.9%	2023-2026年度の 総額で40%目安
総還元性向	3カ年総額※ (2023-2025年度) 54.0%	2023-2026年度の 総額で50-60%目安

※2025年度は当社予想を基に算出

- 2025年度1株当たり配当、期首発表100円→中間期120円へ増配、このたびさらに125円へ上方修正。※
- 引き続き株主の皆様へは、インカムゲインとキャピタルゲインを合わせたトータルリターンでの価値提供を目指していく。

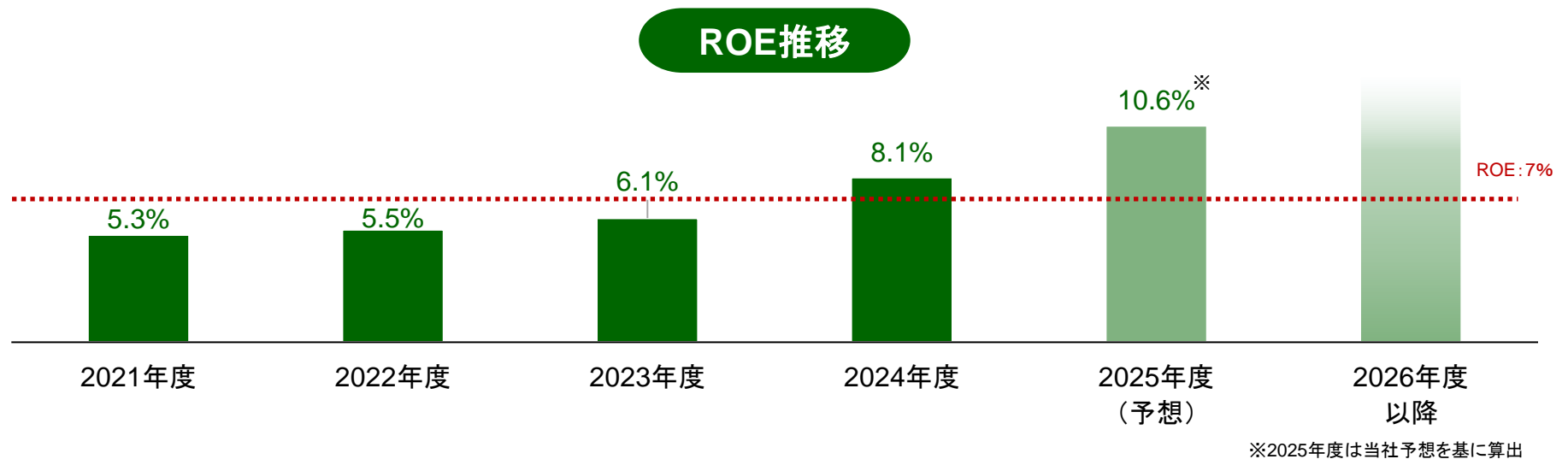
※2026/1/29公表

● 資本効率(ROE) 進捗状況

2025/1「中期経営計画における資本政策について」にて公表

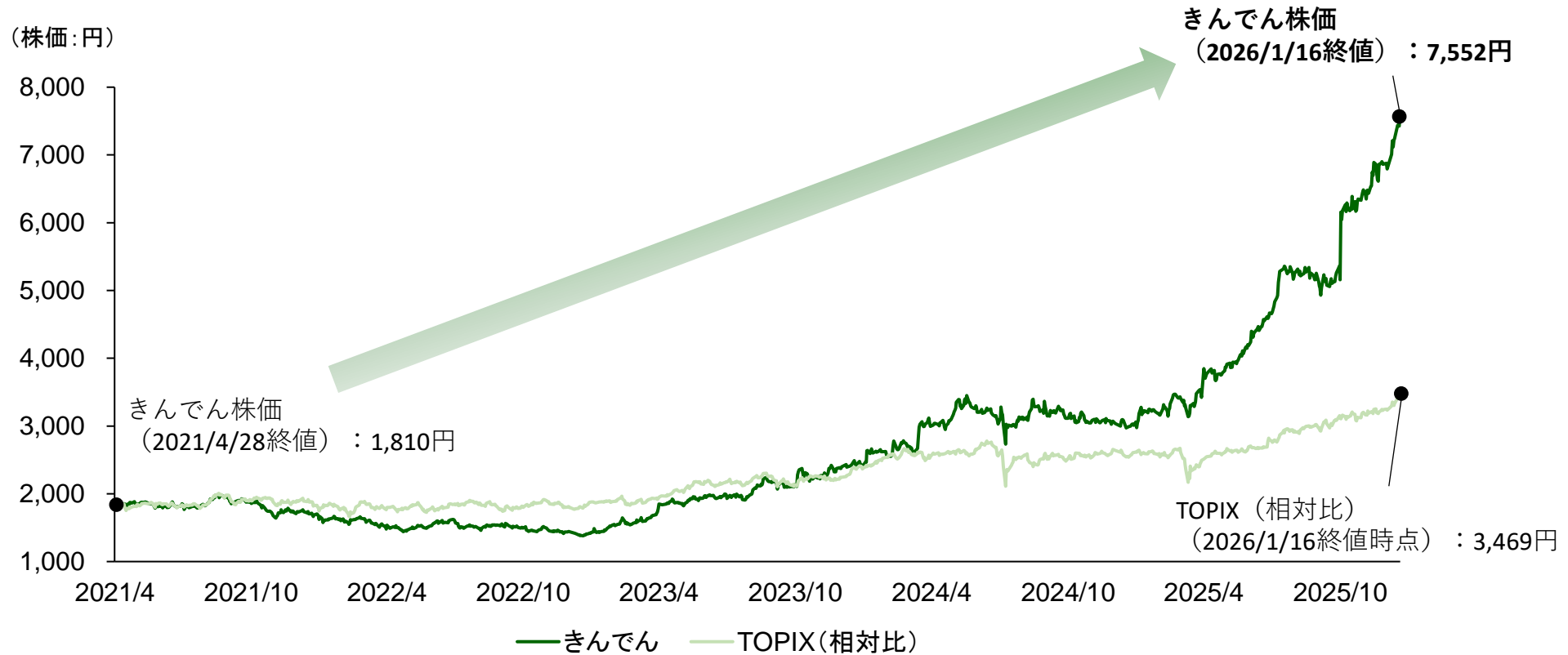
株主資本コストを上回るROEを持続的に確保 ～資本効率向上に向けた取組目標:ROE7%以上～

- 『ROE7%以上』は、当社事業の持続的・長期的な成長と、事業基盤・人的資本をはじめ必要となる内部投資と手元流動性の確保、株主還元レベルを総合的に勘案した、資本効率向上の取り組みにおける指標であり、株主資本コストを上回るROEを継続的に確保していく。



- 2024年度ROE実績は、取組目標7%を上回る8.1%を確保し、2025年度当社予想は10.6%。
- 引き続き資本効率を意識した経営を行い、継続的にROE7%以上の確保を目指す。

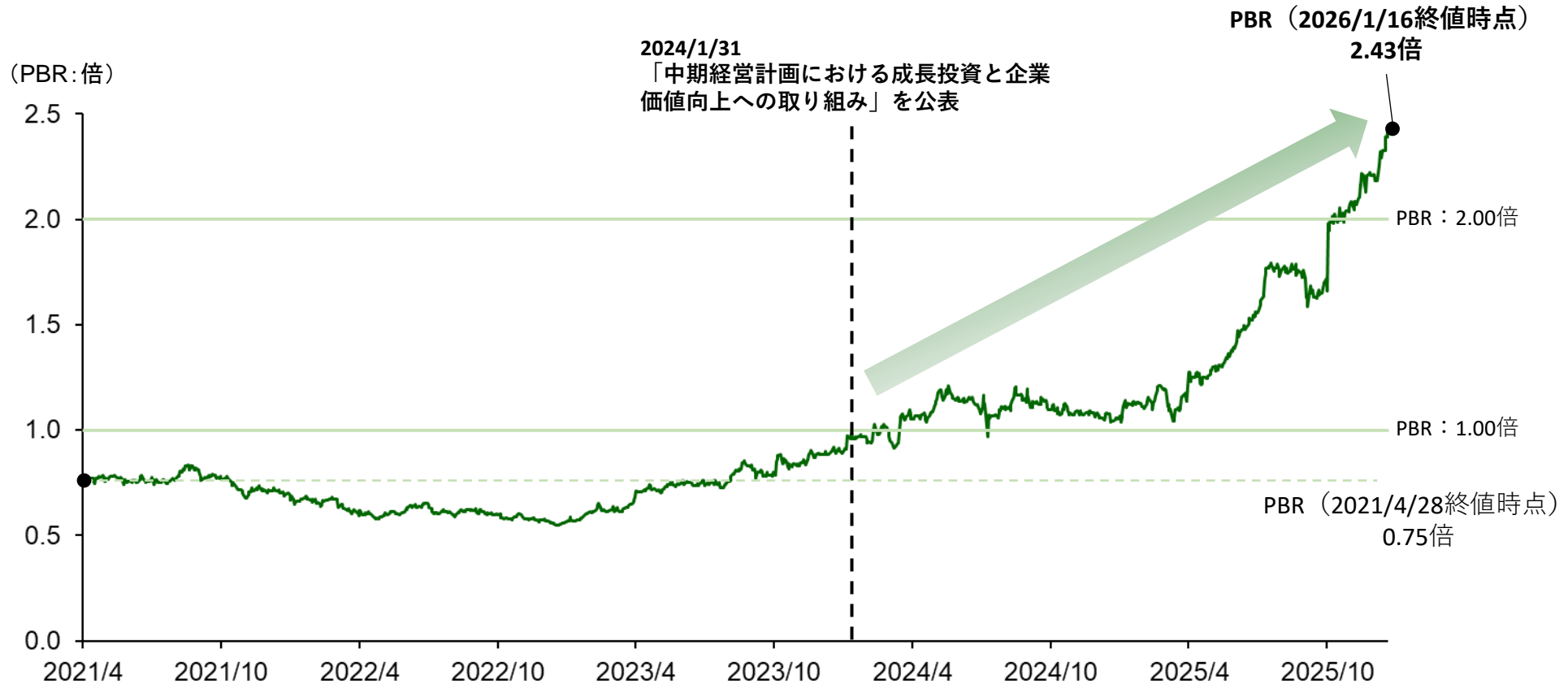
●【ご参考】中期経営計画公表(2021/4/28)後の当社株価推移



※中期経営計画公表日の2021/4/28時点の当社株価終値を基準とし、TOPIXを相対化

- 株価は中期経営計画公表時点から約4.2倍に上昇し、TOPIXに対して大きくアウトパフォーム。

●【ご参考】中期経営計画公表(2021/4/28)後の当社PBR推移



- PBRは中期経営計画公表時点では0.75倍であったものの、資本政策への取り組みにより、直近では2.00倍を上回り推移。

未来を良くする工事中。

Kinden きんでん